

9－2 中国・四国地方の地殻変動

Crustal Movements in the Chugoku and Shikoku Districts

国土地理院

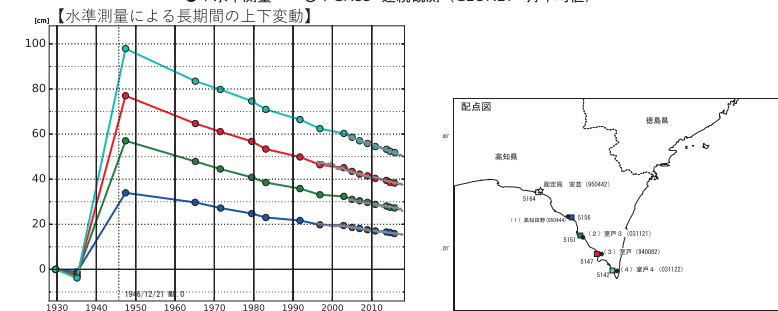
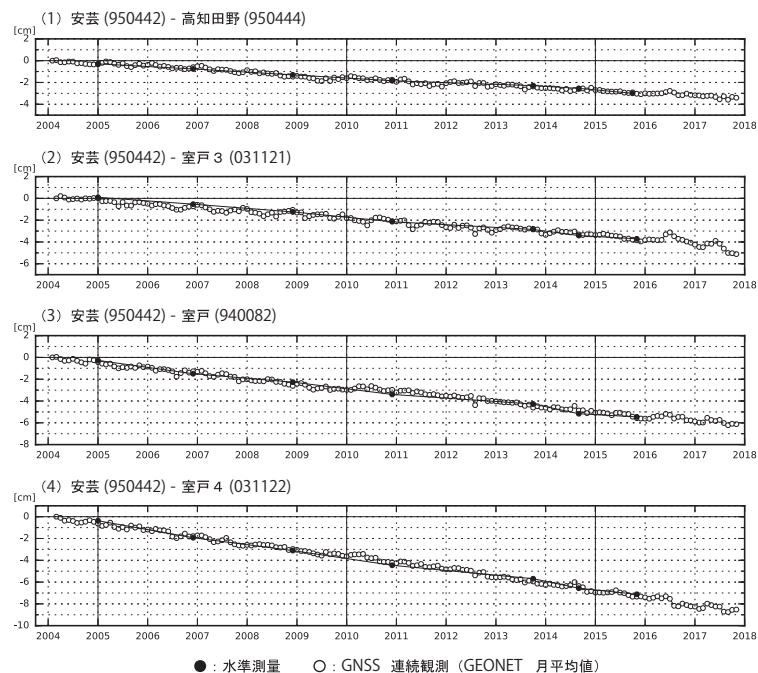
Geospatial Information Authority of Japan

[室戸岬周辺 電子基準点の上下変動]

第1～2図は、室戸岬周辺の電子基準点間の比高変化について、水準測量の結果とGNSS連続観測結果とを比較したものである。両者はほぼ同様の傾向を示しており、最新のデータは室戸岬周辺が沈降する長期的な傾向に沿っている。各図の左下に長期間の変動グラフを示す。室戸岬先端側の沈降が長期的に継続しており、GNSS連続観測の最近の結果も整合している。

室戸岬周辺 電子基準点の上下変動（１）

室戸岬周辺の長期的な沈降傾向に変化は見られない。

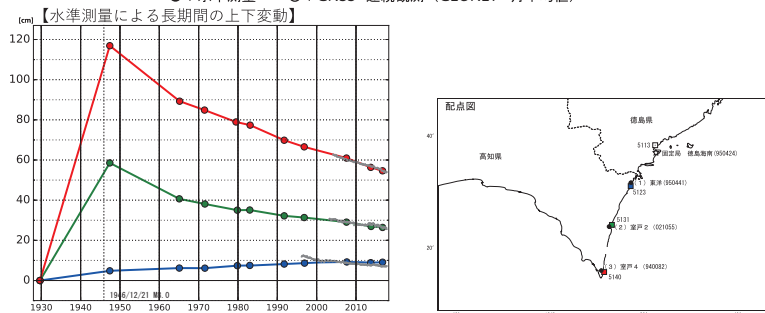
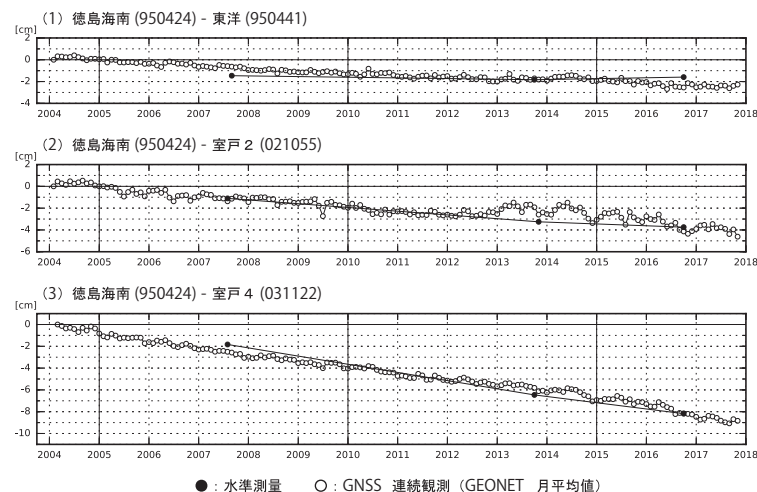


- GNSS 連続観測のプロット点は、GEONET による日々の座標値 (F3 : 最終解) から計算した値の月平均値。最新のプロット点は 11/1~11/4 の平均。
- 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示しており、GNSS 連続観測の全期間との差が最小となるように描画している。
- 長期間の変動グラフにおける、各プロットの色は配点図の水準点の色と対応する。また●は GEONET 月平均値を示す。

第1図 室戸岬周辺 電子基準点の上下変動（水準測量とGNSS）（１）
Fig. 1 Vertical displacements of GEONET stations around Muroto Cape (leveling and GNSS measurements). (1)

室戸岬周辺 電子基準点の上下変動（２）

室戸岬周辺の長期的な沈降傾向に変化は見られない。



- GNSS 連続観測のプロット点は、GEONET による日々の座標値 (F3 : 最終解) から計算した値の月平均値。最新のプロット点は 11/1~11/4 の平均。
- 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示しており、GNSS 連続観測の全期間との差が最小となるように描画している。
- 長期間の変動グラフにおける、各プロットの色は配点図の水準点の色と対応する。また●は GEONET 月平均値を示す。

第2図 室戸岬周辺 電子基準点の上下変動（水準測量とGNSS）（２）
Fig. 2 Vertical displacements of GEONET stations around Muroto Cape (leveling and GNSS measurements). (2)